

∴ 私たちの病院は ∴

身体拘束を 原則行いません

その人らしさを
大切にします

患者さんの人権を尊重し、
安全で安心できる医療・ケアの提供に努めます。

身体拘束とは？

患者さんの行動を制限するために、
ベルトや紐などを使用したり、
ベッドに縛り付けたりすることです。
身体的・精神的な苦痛を伴うだけでなく、
さまざまなリスクを高める可能性が
あります。

私たちは、身体拘束を行わないために、
次のような取り組みを行います。



信頼関係の構築

丁寧なコミュニケーションを
心がけ、安心できる関係を
築きます。



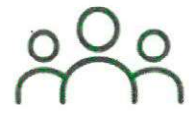
原因の理解と対応

なぜそのような行動が
みられるのかを理解し、
原因に応じたケアを行います。



環境の調整

安心できる環境づくりや、
危険を減らす工夫を
行います。



多職種での連携

医師・看護師・リハビリ・
相談員などが連携し、
チームで支援します。



やむを得ず身体拘束を行う場合は、
最小限にとどめ、必要性や継続の有無を慎重に検討します。

ご不明な点がございましたら、お気軽にスタッフまでお声がけください。